

Glassline Triangle

グラスライントライアングル (AG1-LGT10C, AG1-LGT10B)

100V

【取扱説明書】



【付属品：トラスタッピングビス ×2 コンクリートプラグ ×2】

※施工前に必ず、本紙及び別紙の安全上のご注意をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

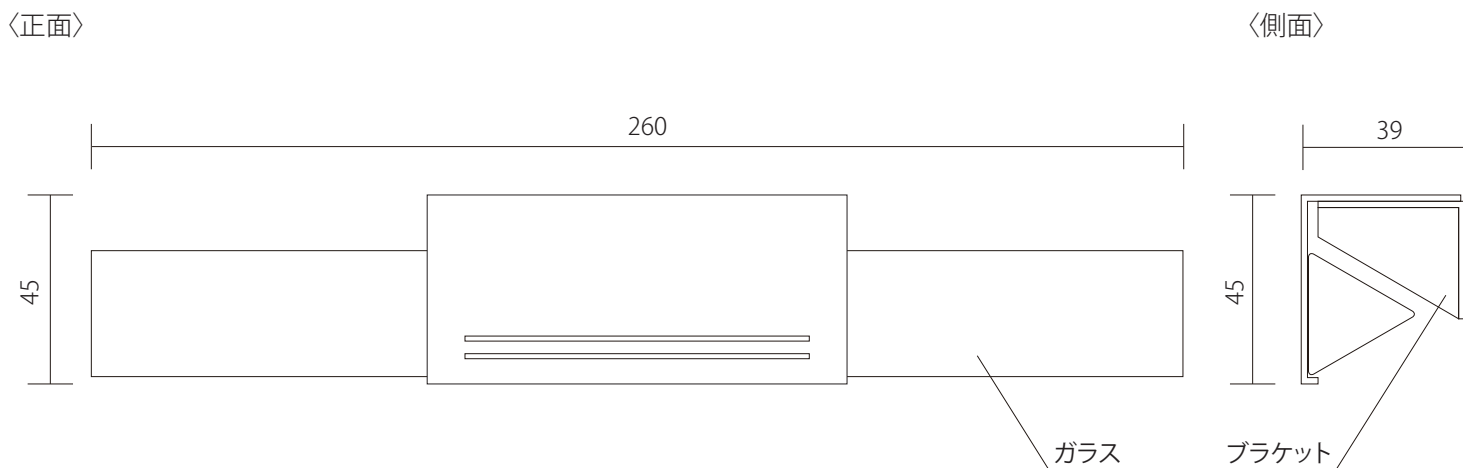
本製品の電気配線は電気工事専門業者・有資格者にご依頼ください。

- ・取付前にCD管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼ください。
- ・本製品は発光ダイオードを使用し、100V直結仕様となっております。
- ・施工前に必ず点灯確認を行ってから施工して下さい。
- ・照明用配線にはVVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を準備して下さい。

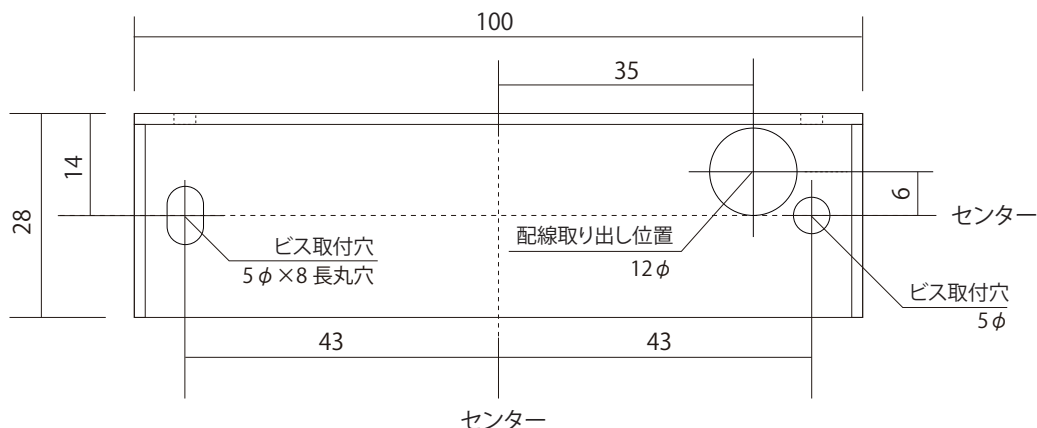
■ 施工上の注意事項

- ❗ 結線部は必ず自己融着テープ等で巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。
- ❗ 他の器具とは並列でつないで下さい。（LED球／0.55W）
- ❗ 必ずAC100Vで設置頂きますようお願い致します。 → 過電圧を加えると火災の原因になります。
- ❗ 本品は水たまりがない（水はけの良い）場所に設置して下さい。 → 雨水などが入り込み、漏電の原因となります。
- ❗ 調光器・ホタルスイッチと組み合わせて使用しないで下さい。 → 故障の原因になります
- ❗ 器具を改造したり仕様以外の部品交換は行わないで下さい。 → 火災・感電により事故につながる恐れがあります。

【商品寸法図】

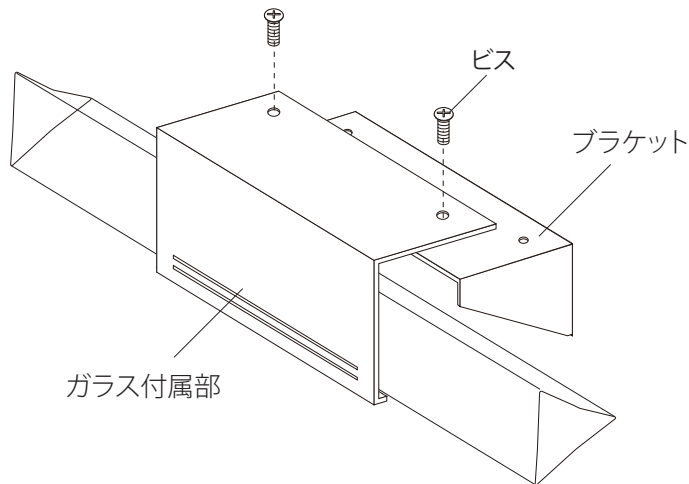


【ブラケット寸法図】

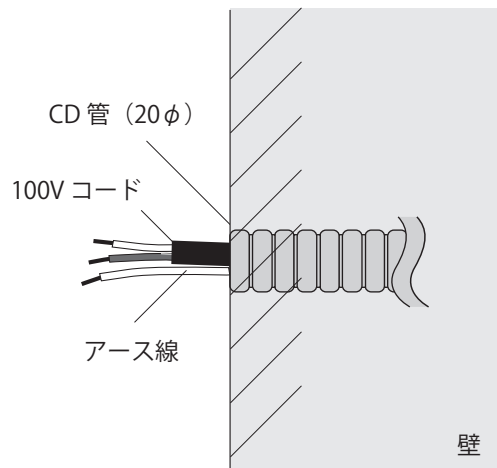


施工方法

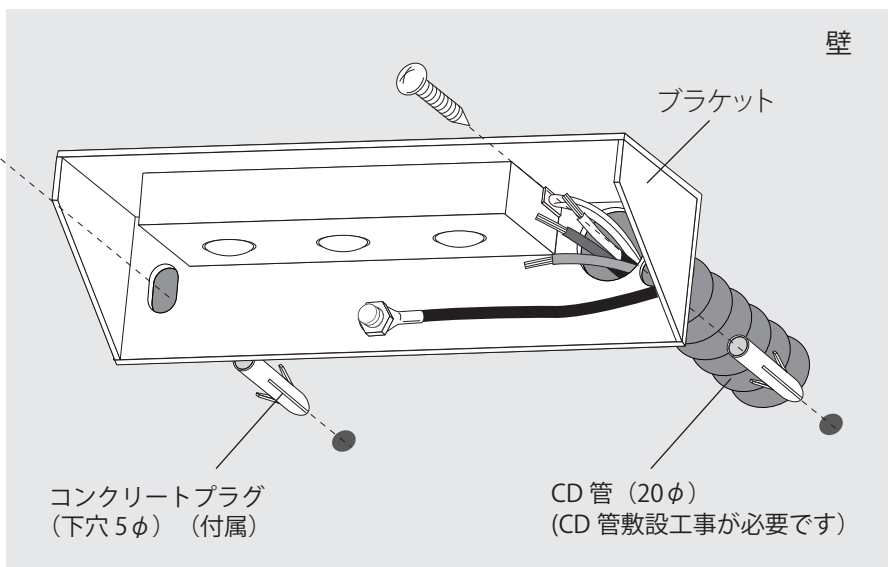
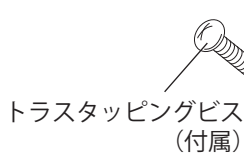
- 1** 商品底面のビスを外すと、ガラス付属部とブラケットにパーツがわかります。



- 2** 取付場所に CD 管を敷設します。
通線ワイヤー等を使用し、100V コードとアース線を引き込んで下さい。

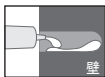


- 3** 配線位置や水平バランスを考慮し、取付位置にブラケットを合わせ、取付穴の印をつけます。
印をつけた箇所にコンクリートプラグの下穴 (5φ) を開け、取付けてください。

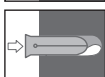


【コンクリートプラグの取付】

ドリルで開けた壁面の穴に
万能接着剤を流し込みます。



プラグを奥まで差し込みます。
※溢れ出した接着剤は必ず拭き取ってください。



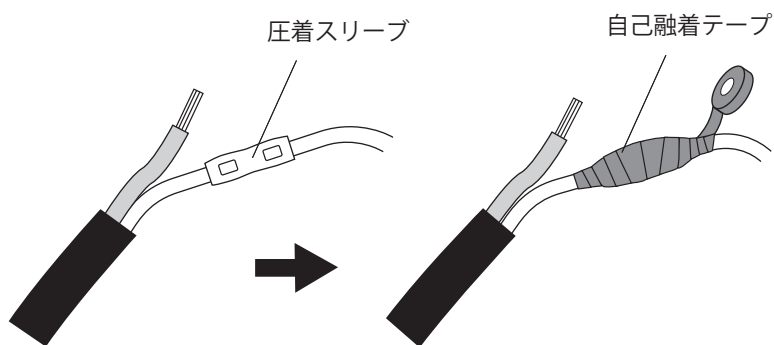
ラグの効果



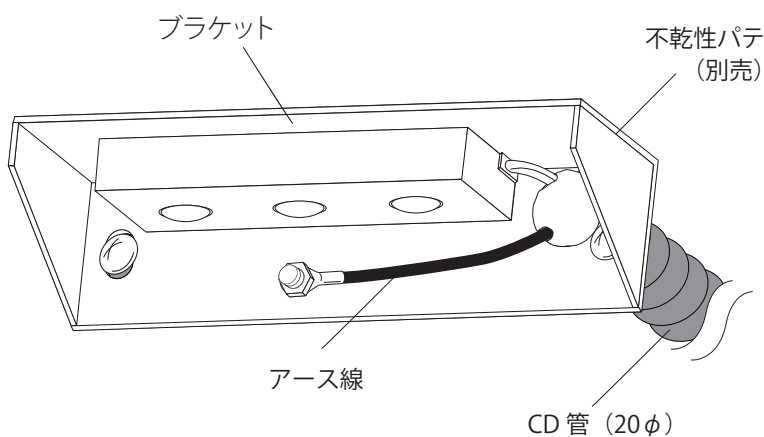
ビスをねじ込むことで
プラグが開き、壁から
ビスが抜けにくくなります。

- 4** 100V ケーブルと結線します。
LED 球から出た線と 100V コードを接続し、
圧着スリーブなどでかしまってください。
圧着箇所、自己融着テープ等を巻きつけ、
確実に防水・絶縁処理を行ってください。
同様にアース線も結線をしてください。
結線部は CD 管に落とし込んでください。

※アース工事は電気設備技術基準の
D 種接地工事に従って作業してください
※必ずアース線を接続してください。
アース線の接続が不完全な場合、
感電の原因となります。

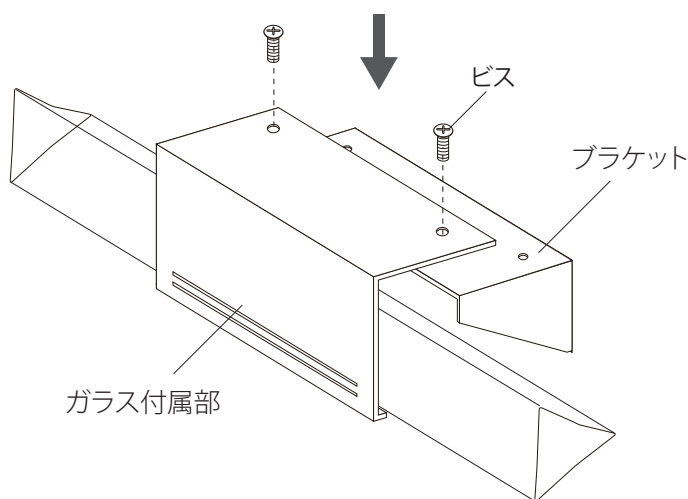


- 5** 結線部を CD 管に落とし込んだら、
不乾性パテで CD 管の入り口を
塞ぎます。



- 6** ブラケットにガラス付属部をビスで
取り付けます。

※本製品はスイッチ等の制御部材は付属しておりません。
制御部材は別途ご用意ください。



お手入れについて

本製品に使用しておりますステンレスは特に錆びにくい SUS304 を使用しておりますが、使用状況や、取付場所の環境によって
もらい錆が発生する可能性があります。海岸沿い等の住環境での塩分、油脂、土埃中の鉄粉を含む雨水等がステンレス部に
付着し、そのまま長時間放置されますと、もらい錆の原因となります。

汚れが付着した場合は、中性洗剤でお手入れし、最後は必ずきれいな水で洗い流し、乾いたやわらかい布で拭いてください。

破棄について

ご不要になった商品は、各地域のルールに従って正しく処分してください。